

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390300065
事業所名	グループホームかくれんぼ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 毎月、ホームと併設の小規模多機能型居宅介護施設と合同で開催する「あおぞら市」は、地域の障害者施設も出店する規模となっており、野菜販売、みたらし団子やポン菓子販売等、近隣住民の評判となっている。客足も良好で、交流を目的とした場としては、十分に役割を果たしている。また、ホームからも積極的に地域に出かけ、特に高齢者向けの催し物への参加は、利用者の楽しみになっている。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回の会議開催がある。参加者と共に地域高齢者介護を考える場として活用している。地域からの参加者には学区や地域の情報を収集し、利用者が参加するための相談に乗ってもらう等、連携を図っている。会議で出た意見や提案は、職員に周知を図り、ホーム運営に活かしている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 地域包括支援センターの運営推進会議参加、市役所・区役所への運営に関する相談や報告等、地域高齢者介護を共に考える関係づくりに努めている。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 運営推進会議、サービス担当者会議、面会時、ホーム行事等、直接意見を聴き取る機会が多い。その他、法人アンケートで満足度調査を行う等、忌憚のない意見聴取の機会を作っている。家族会を兼ねた家族を招いた食事は、家族同士の横のつながりの機会ともなり、話し合いや意見交換の場となっている。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○ ○ ○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				